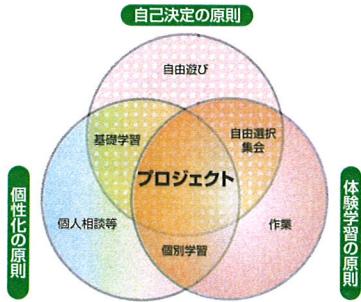


子どもの村ってどんな学校？

(ほり しんいちろう、元大阪市立大学教授)

基本原則

子どもの村では、
3つの原則を大切にしています。



①自己決定の原則

子どもがいろいろなことを決めます。学習の内容や行事の計画は、子どもと大人の話し合いで決まります。また、クラスミーティング、寮のミーティング、そして全校集会など、話し合いをとても大切にしています。

②個性化の原則

一人ひとりの違いや興味が大事にされます。一斉授業は少なくて、ひろい範囲のさまざまな学習や活動が選べます。

③体験学習の原則

直接体験や実際生活が学習の中心になります。実際に作ったり調べたりする活動が多く、「プロジェクト」と呼ばれ、時間割の半分を占めています。

きのくに子どもの村のあゆみ

- | | |
|-------|--|
| 1984年 | 9月「新しい学校をつくる会」発足 |
| 1992年 | 4月 きのくに子どもの村小学校開校 |
| 1994年 | 4月 きのくに子どもの村中学校開校 |
| 1998年 | 4月 きのくに国際高等専修学校開校
(以上、和歌山県 橋本市)
かつやま子どもの村小学校開校 |
| 2001年 | 4月 かつやま子どもの村中学校開校
(以上、福井県 勝山市) |

- | | |
|-------|---------------------------------------|
| 2009年 | 4月 キルクハニティ子どもの村 開設
(イギリス スコットランド) |
| | 北九州子どもの村小学校が姉妹校
になる(福岡県 北九州市) |
| | 10月 南アルプス子どもの村小学校開校予定
(山梨県 南アルプス市) |



学校法人
きのくに子どもの村学園
学園長 堀 真一郎

コーヒーの木と子ども

こんな毎日をほんとうにありがとうございます。
子どもの村の子どもたち、
子どもの村の笑顔は明るく美しい。
子どもたちが成長しているとき、
子どもたちの笑顔が明るく美しいとき、
子どもたちが成長しているとき、
子どもたちの笑顔は明るく美しいとき、
子どもたちが成長しているとき、
子どもたちの笑顔は明るく美しいとき、
子どもたちが成長しているとき、
子どもたちの笑顔は明るく美しいとき、
こんな毎日をほんとうにありがとうございます。

プロジェクト

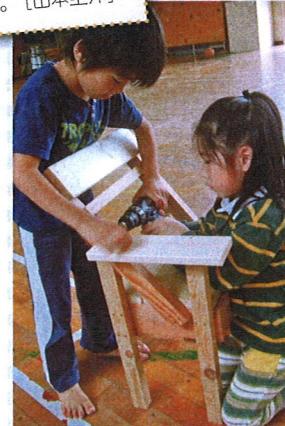
授業の大半は「プロジェクト」と呼ばれる、完全な縦割りのクラスで行われます。子どもたちは入りたいクラス自分で選びます。木工、料理、畑仕事などテーマは多岐にわたります。これは自己決定、個性化、体験学習の3つの原則が調和した学習の仕方です。

ぼくが好きなことは、やっぱりプロジェクトです。プロジェクトでは、ほかではできないような体験がたくさんできます。今まで、いろいろなプロジェクトをしましたけど、どれも小学生でするとは思えないことばつたけど、やりがいました。何より、みんなで、いつかりで、やりがいました。【山本空洋】



子どもの村の大人はふつうの学校の大人とぜんぜんちがう。ああしろ、こうしろと言わないし、いはせたりしない。プロジェクトは、大人と子どもで力をあわせてする。でも、大人も失敗するときもある。私は大人と子どもがいっしょに毎日を楽しく過ごせる子どもの村が大好きです。

【関野桃子】



ミーティング

全校集会は子どもが議長と書記をつとめ、学校じゅうの子どもと大人が参加します。

プロジェクトでも寮でもいろいろなことを話し合います。



子どもの村は、いろいろなことをみんなでします。けんかがあつたらミーティングをします。みんなで旅行もいっていろいろなことをします。みんなで旅行もいっていろいろなことをします。みんなで旅行もいっていろいろなことをします。大人のことはせんせいではなく、あだ名で呼びます。

火曜 小学校の時間割

1	2	3	4	5	6	7
月	登 校	プロジェクト	プロジェクト			
火	基礎 学習	自由 選 択	自由 選 択			
水	プロジェクト	プロジェクト	プロジェクト			
木	基礎 学習	プロジェクト	基礎 学習	全校ミーティング		
金	基礎 学習	自由 選 択	プロジェクト	帰 宅		

※2009年度きのくに子どもの村小学校のものです。